

事業名	⑤	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業	担当部署	教育委員会・学校教育課・学校教育担当
-----	---	--------------------	------	--------------------

市の取組への評価・課題	具体的な対応策・提案	コーディネーターによる意見のまとめ
【評価○】 ・子どもの安全のためには必要かつ重要。交通事故防止や交通マナー向上にも役に立つ事業である。	・ポスター等による社会全体で子どもたちを守る意識を醸成する。 ・子どもたちへの交通安全教育を十分に行う必要があるだろう。 ・事故が発生する場所は、事前にその可能性がある事件や事案等が起こっていると思われる。スクールガード等から、ヒヤリハット事例などの情報があがってくるような仕組みがあれば、未然に防げることもあるのではないかな。 ・実際に起こってしまった事件・事故情報に迅速に対応できる体制も作っておくべきだと思う。	・ボランティアの活躍は素晴らしい。今後もスクールガードの方には、献身的な活動を継続的に取り組んでいただけたらいいと思う。 ・情報共有の重要性を確認するとともに、今後ネットワークの強化も図りながら、学校の安全・安心を進めていっていただきたいと思う。
【評価△】	・今後人口減少により、スクールガードの担い手も減少してくると思われるので、防犯カメラ等も検討していかなければならない。	
【課題】 ・不審者目撃情報件数が増加しているので、新たな対策を講じる必要がある。 ・発生してしまった事故に対しての原因の分析を行うことは重要である。 ・事件・事故が発生していない地域に関しても、防犯体制を整え、事故を未然に防げる体制づくり。		